

都道府県における「昭和100年」関連施策一覧

※令和7年9月30日現在

団体名	番号	施策名	実施時期	施策の概要
北海道	1	赤れんが庁舎改修事業	令和7年度	北海道の歴史文化・観光情報の発信拠点として、館内の展示等の整備を行った。 館内の展示においては、重要文化材として指定を受けた当時（S44）の状況を再現した長官室や、北海道の歴史や文化について学ぶことのできる内容が含まれている。
	2	赤れんが庁舎PR事業	令和7年度	北海道の歴史文化・観光情報の発信拠点として、館内の展示等を整備し、赤れんが庁舎のプレオープン（報道機関向け）及びリニューアルオープン記念式典等を開催した。 館内の展示においては、重要文化材として指定を受けた当時（S44）の状況を再現した長官室や、北海道の歴史や文化について学ぶことのできる内容が含まれている。
	3	北海道史の編さん	令和7年度、8年度	郷土の歴史に対する道民の理解と関心を深めるとともに歴史的資料を後世に伝えるため、第二次世界大戦後を主たる対象とする現代史を中心とした新たな北海道史を編さんする。 編さん予定：北海道現代史「通史編1」（時期：1945（昭20）～1970（昭45）頃）
	4	日本遺産「炭鉄港」広域連携加速化事業	令和7年度	北海道近代化の物語である「炭鉄港」の普及啓発及び地域への誘客促進に係る各種取組を実施し、昭和を学ぶ機会を提供する。
	5	樺太関係資料室における特別展示	令和7年7月25日から令和7年中	樺太等残留法人などに関する展示等を実施し、次世代へ戦争体験の伝承を図る。 実施場所：赤れんが庁舎地下1階樺太関係資料室
	6	昭和100年記念 日本遺産×北海道遺産パネル展	令和7年7月28日から29日	日本遺産や北海道遺産など、道内各地の文化・歴史を形成してきた多彩な「遺産」の価値や魅力を広く発信するパネル展。「昭和100年」の冠を付し、昭和時代の遺産を紹介するパネル展示等を行い、昭和を学ぶ機会を提供した。 実施場所：北海道庁道政広報コーナー 実施主体：北海道、NPO法人北海道遺産協議会
	7	平和祈念企画展	令和7年7月30日	戦争体験の語り部による講話等を内容とする平和祈念企画展を実施し、次世代へ戦争体験の伝承を図った。 実施場所：北海道立総合体育センター（北海きたえーる）2階講堂・視聴覚室
	8	北海道ふるさと教育・観光教育等推進事業	令和7年8月15日から令和8年3月31日	市町村立義務教育諸学校への北方領土の語り部（元島民・後継者）を派遣し、次世代へ戦争体験の伝承を図る。
	9	第63回 氷雪の門・九人の乙女の碑平和祈念祭	令和7年8月20日	樺太物語者を追悼する平和祈念祭の開催時に、戦後80年事業として、樺太からの引揚者等に関するパネルを展示し、次世代へ戦争体験の伝承を図った。 実施場所：稚内市総合文化センター 実施主体：氷雪の門・九人の乙女の碑平和祈念祭実行委員会（パネル展示：北海道）
	10	戦後80年「ヒロシマ・ナガサキの証言」展	令和7年9月3日から4日	赤れんが庁舎2階催事場において、道内の被爆当事者や若者（高校生・大学生）と共に被爆体験を次の若い世代に継承する当該事業を開催。被爆当事者から直接、来館者（若者等）に対して展示品等の説明を行い、「次の若い世代へ原爆被爆の歴史を継承し、世界平和を目指していく」という姿を強く道民に発信した。（主催：北海道）
	11	日本遺産×北海道遺産PRイベント	令和7年10月11日	地域遺産の認知度向上や地域への誘客に繋げるイベント。イベントの中で、昭和時代の炭鉄港に関連するパンフレット配布、パネル展示等を行い、昭和を学ぶ機会を提供する。 実施場所：イオンモール旭川西 実施主体：北海道、大雪山麓上川アイヌ日本遺産推進協議会
	12	北前船フォーラムin信州まつもと（PRブース出展）	令和7年11月20日から21日	北前船をテーマに、関係自治体が連携してその魅力を発信するイベント。昭和時代の炭鉄港を含む日本遺産のPRのため、PRブースにおいてパンフレット配布、パネル展示等を行い、昭和を学ぶ機会を提供する。 実施主体：北前船フォーラムin信州まつもと実行委員会
青森県	1	青森県立図書館企画展示	令和7年3月28日から5月25日	県立図書館内の閲覧室において、毎月実施している企画展示の一環として、「昭和100年」をテーマに、昭和の時代、100年にちなんだ書籍の展示、視聴覚資料の上映、電子書籍の案内を実施した。
	2	警察広報史料展示	改修工事終了後、令和7年9月中に展示品を納入予定。	現在改修工事中の警察本部庁舎1階ふれあい広場に展示スペースを設け、同所に旧制服、旧階級章等、昭和期を含む明治から現代までの史料を展示するとともに、モニターにおいて警察略年表、写真を映像配信。
	3	青森県立図書館体験型おはなし会	令和7年10月25日	県立図書館において毎月実施している「おしえて先生！知るしるする探検隊」の中で、「青森りんごは150周年！」をテーマに、講師による、昭和期を含む青森りんごの歴史等のおはなし会や関連本の展示を行う。
	4	県史編さん資料保存活用	令和7年度	昭和期をはじめとする青森県の貴重な歴史資料を県民共有の財産として、適切に整理・保存し、県民が手軽に調べられるようなシステムとして「青森県史デジタルアーカイブス」を構築し、インターネット上で公開している。昭和100年を機に、本システムの昭和期資料の積極的な活用を周知する。
	5	青森りんご植栽150周年を契機とした「青森りんご」のPR	令和7年度	・昭和期を含む明治から現在までの150年を振り返る150周年記念式典・イベントの開催。（令和7年9月13～14日 弘前市） ・「青森りんご」の歴史パネル展を各地で開催。

団体名	番号	施策名	実施時期	施策の概要
青森県	6	青森県立郷土館 館外活動	令和7年度	県立郷土館において、昭和100年関連事業等への当館職員の講師派遣や、パンフレット等に用いられる当館収蔵資料（当時の写真や事物等々）の掲載・撮影・貸出し許可を行う。 ※7月31日開催の荒川市民センター講座『「昭和100年記念」暮らしを変えた昭和の家電』への講師派遣。
	7	青森県立郷土館 館外活動	令和8年度	県立郷土館において、昭和100年関連事業等への講師派遣や、パンフレット等に用いられる当館収蔵資料（当時の写真や事物等々）の掲載・撮影・貸出し許可を行う。
	8	青の煌めき あおもり 国スポ	①令和8年1月31日から 2月17日 ②令和8年10月10日 から20日	①「昭和100年記念」の冠称を付与した、青の煌めきあおもり国スポ冬季大会の開催。 ②「昭和100年記念」の冠称を付与した、青の煌めきあおもり国スポ本大会の開催。
	9	青の煌めき あおもり 障スポ	令和8年10月23日から 26日	「昭和100年記念」の冠称を付与した、青の煌めきあおもり障スポの開催。
宮城県	1	ミニ展示「昭和100年記念～昭和 時代にタイムスリップ～（音楽編 1）」	令和7年2月から5月	今なお歌い継がれている昭和の名曲のCD（男性ボーカリスト）を特集し貸出を行った。 実施場所：宮城県図書館音と映像のフロア
	2	ミニ展示「昭和100年記念～昭和 時代にタイムスリップ～（音楽編 2）」	令和7年3月から6月	今なお歌い継がれている昭和の名曲のCD（女性ボーカリスト）を特集し貸出を行った。 実施場所：宮城県図書館音と映像のフロア
	3	企画展「昭和百年 懐かしのベス トセラー本とその時代」	令和7年6月7日から8月 31日	昭和時代の背景に触れながら、各年代に多く読まれていた当館所蔵の本を紹介するとともに、1881年に宮城書籍館として開館し、様々な変遷を経て現在に至る当館の歴史資料を紹介した。 実施場所：宮城県図書館展示室
	4	ミニ展示「昭和100年～昭和を振 り返る～」	令和7年7月4日から8月 29日	昭和100年をテーマに、昭和のできごとに関する雑誌を展示した。 実施場所：宮城県図書館新聞・雑誌室カウンター付近
	5	ミニ展示「昭和100年記念～デ ビュー50周年の歌手～（音楽編 3）」	令和7年8月9日から10 月10日	今年50周年を迎えた8名の歌手のCDを特集し、貸出を行う。 実施場所：宮城県図書館音と映像のフロア
	6	宮城県公文書館企画展「追憶のみ やぎ ー昭和の植樹祭ー」	①県庁展示 令和7年10月6日から17 日 ②図書館展示 令和7年12月6日から令 和8年3月1日	令和7年秋に宮城県初の育樹祭が開催されることから、公文書館収蔵の記録写真の中から「昭和30年の植樹祭」に関する写真を展示資料として公開する。 実施場所：県庁2階回廊壁面（東側）、図書館2階展示室 実施主体：宮城県公文書館
	7	宮城県公文書館常設展「追憶のみ やぎ ー昭和の植樹祭ー」	①図書館展示 令和8年4月（予定） ②公文書館展示 令和8年5月頃から令和9 年4月末	令和7年秋に宮城県初の育樹祭が開催されることから、公文書館収蔵の記録写真の中から「昭和30年の植樹祭」に関する写真を展示資料として公開する。 実施場所：図書館1階エントランス、公文書館2階回廊 実施主体：宮城県公文書館
	8	特別展 「さくらももこ展」	令和8年4月18日から6 月21日	漫画家、エッセイスト、作詞家、脚本家、翻訳家などの顔をもつ「さくらももこ」の全仕事を紹介する全国巡回展。 実施場所：東北歴史博物館 実施主体：東北歴史博物館・河北新報社・仙台放送
	9	テーマ展示 「昭和の暮らし」	令和8年4月から6月 （予定）	特別展「さくらももこ展」開催期間中に、作者が活躍し作品の舞台となった昭和期に生きた人々の暮らしについて館蔵資料を用いて紹介するもの。 実施場所・主体：東北歴史博物館
秋田県	1	企画展 「昭和のアキタ 百年の暮らしをつづる」	令和7年4月26日から6 月15日	主に秋田県内での昭和の暮らしに焦点をあて、日常で使われた様々な道具や当時の様子を知ることができる貴重資料などを紹介する企画展を開催した。 実施場所：秋田県立博物館 企画展示室 実施主体：秋田県立博物館
	2	令和7年度 テーマ展示	令和7年6月5日から8月 5日	第1回展示「今年は昭和100年」 歴史・文化・暮らしの変化など、100年を振り返れる本や「100」にまつわる本の展示・貸出を行った。 実施場所：秋田県立図書館 実施主体：秋田県
	3	昭和100年記念展「記録資料でた どる秋田の昭和・平成・令和」	令和8年8月から11月	県と市町村との連携展示。 実施場所：秋田県公文書館と県内市町村の展示会場 実施主体：県と市町村
栃木県	1	特別企画展の開催	令和7年7月12日から8 月31日	昭和100年を機に、特別企画展「とちぎ戦後80年～いま、おやと子で知る軍隊・戦争と栃木～」を開催した（関連事業として、記念講演会、シンポジウムを開催。）。 実施場所：栃木県立博物館 実施主体：栃木県
	2	資料展示の開催	令和7年7月25日から9 月24日	コピー展示「昭和100年・戦後80年記念展示 本でたどる昭和・平成・令和」として、昭和・平成・令和を栃木県立図書館の所蔵資料でたどる企画展示を開催した。 実施場所：栃木県立図書館 実施主体：栃木県

団体名	番号	施策名	実施時期	施策の概要
栃木県	3	テーマ展の開催	令和7年12月20日から 令和8年3月29日	テーマ展「昔のこと知ってっけ?～道具を知れば暮らしが見える～」の開催。 実施場所：栃木県立博物館 実施主体：栃木県
	4	コレクション展の開催	令和8年1月10日から3 月22日	コレクション展Ⅳ「激動の時代－昭和の絵画－」として、戦争・復興・経済成長により、社会と美術の流れが大きく変化した激動の64年である昭和時代を絵画でたどる。 実施場所：栃木県立美術館 実施主体：栃木県
	5	昭和100年記念展示	令和8年6月中旬から令 和9年6月中旬	昭和期の政治・産業・社会情勢から複数のテーマを設定の上、古文書等を活用し、本県の歴史を振り返る展示を実施。 実施場所：栃木県立文書館 実施主体：栃木県
群馬県	1	ミニ展示 「昭和のおまわりさん」	令和7年9月23日	令和7年秋の全国交通安全運動に伴うイベント会場での“旧制警察装備品等のミニ展示”及び“県警音楽隊による昭和楽曲の演奏”を実施した。また、ミニ展示では、昭和拝命の現役警察官が旧制警察装備品等の説明を行った。 実施場所：道の駅「中山盆地」
	2	子どものための 特集展示「昭和の暮らし」	令和7年10月4日から11 月24日	小学校3年生の社会科学習内容に基づき、昭和時代を中心とする生活道具及び当時の生活の場を一部再現して展示。 実施場所・主体：群馬県立歴史博物館
	3	県警音楽隊派遣時の昭和の曲の演 奏	令和8年12月末まで	県警音楽隊派遣時に、企画内容や対象者に合わせ、昭和の時代の曲を演奏する。
	4	県警音楽隊「おまわりさんのふれ あいコンサート」	令和8年2月21日	年に1度実施する県警音楽隊「おまわりさんのふれあいコンサート」において、昭和の時代の曲を数曲演奏する。
埼玉県	1	タイムスリップ1925	令和7年6月10日から11 月16日	今から100年前の大正末期から昭和初期の社会や暮らしの様子を見る。
	2	県民の日記念映画会 「シネマラソン」	令和7年11月14日	県立久喜図書館視聴覚ホールで、昭和期の埼玉県における都市開発計画、民俗・祭りや地域の文学を取り上げた映画を上映する。(11:00～/14:00～/16:00～ 1日3回の上映)
	3	選挙と議会	令和7年11月18日から 令和8年3月8日	普通選挙法100年にちなみ、議会や選挙のあゆみを振り返る。
千葉県	1	資料紹介コーナー 資料展示 「プレイバック昭和100年」	令和7年8月16日から10 月16日	東部図書館にて、昭和元年から100年目となることを記念し、昭和を連想させる所蔵資料の展示を行う。
	2	中央図書館新聞雑誌室展示「昭和 100年～雑誌と新聞でめぐる昭 和・平成・令和～」	令和7年9月26日から12 月18日	県立図書館所蔵の雑誌創刊号や各時代を象徴する新聞記事等により「昭和100年」の記憶を辿る展示とする。 実施場所：千葉県立中央図書館 3階閲覧室入口
	3	企画展「千葉県の「昭和」―激動 の1926～1989―」	令和7年10月1日から令 和8年2月28日	文書館収蔵の資料を中心として、昭和100年に因んだテーマで企画展示を行う。 場所は文書館1階の展示室で、入館料は無料とする。
富山県	1	昭和100年・戦後80年特集～郷土 のあゆみをたどる～	令和7年度	県映像センターが所蔵しているGHQ提供16mmフィルムや県民提供の16mm、8mmフィルム等の貴重映像をDVD化して貸し出し、地域の活動や家庭で今では見ることができない「昭和～平成時代」の富山を学ぶ。
	2	戦後80年 日本の様々な歩みから 映像で学ぼう!!「わくわくシア ター」	令和7年5月から12月	県映像センターが所蔵している作品の中から、毎月選りすぐりの映像作品を上映する一般県民向けのシアター。今年度は戦後80年かつ昭和100年の節目。これまでの日本の歩みをいろいろな側面から学べる映像作品を紹介する。
	3	映像制作の現場から学ぶ『作戦任 務307～富山大空襲60年目の検証 ～』を視聴	令和7年11月15日	県映像センターが主催する生涯学習講座。昭和100年を機に、富山大空襲をテーマとしたドキュメンタリー番組(2005年KNB放送)を視聴し、映像作品の制作に長く携わってきた講師から制作にかける思いや技術を学ぶ。
福井県	1	①一般特集コーナー「昭和100 年」 ②子ども室ミニ特集「昭和100年 おじいちゃん、おばあちゃんが生 まれた時代」 ③郷土資料コーナー「昭和時代 福井と鉄道」(仮)	①令和7年7月18日から 11月26日 ②令和7年6月29日から 8月27日 ③令和7年10月24日か ら令和8年1月21日	①昭和の時代を振り返る参考になる本を特集。(県立図書館 貸出返却カウンター前) ②昭和の歴史、暮らし、道具の本など、おじいちゃんたちが生まれた昭和時代を知る本を特集した。(県立図書館 子ども室) ③今は見ることができない、昭和時代の福井県を支えた鉄道路線を展示。(県立図書館 郷土資料コーナー前)
	2	パネル展＆本の特集 「若狭路の昭和100年/戦後80 年」	令和7年7月18日から8 月27日	嶺南地域における昭和時代の写真や戦争関係の記録などをパネルで紹介し、本の特集を実施した。 実施場所・主体：若狭図書学習センター

団体名	番号	施策名	実施時期	施策の概要	
福井県	3	①「福井の文学でたどる昭和百年」 ②「おしどり文学館協定 昭和100年津村節子と吉村昭」	①令和7年7月18日から9月28日 ②令和7年9月30日から11月26日	①福井ゆかりの作家による、昭和の時代を象徴する文学作品を紹介した。(ふるさと文学館) ②おしどり文学館協定締結記念日の11月5日にあわせ、昭和初期に生まれた二人とその作品について紹介。(ふるさと文学館 タイムリースポットおよび周辺エリア)	
	4	教育博物館企画展「教科書で見る昭和100年(仮)」	令和7年9月13日から12月14日	令和7年は昭和改元100年にあたるが、教科書にはこの間の世相や出来事が反映され教材化されたものが多数あり、今回、教科書から時代を象徴する文章や資料を取り上げ、世の中の変遷を紹介する企画展を開催。	
	5	「戦後の福井県のあゆみ」	令和7年9月19日から11月26日	昭和20年以降の県政に関する写真のタペストリーを展示。(文書館 閲覧室)	
	6	福井ライフ・アカデミー主催講座 ふるさと未来講座(歴史)	未定(令和7年度中)	昭和100年を機に、福井の未来を担う人材の育成を重視した公共性の高いテーマによる講座の開設。 実施場所：福井県生活学習館 実施主体：福井県生涯学習センター	
	7	若狭歴史博物館 教育普及事業	令和7年12月20日から令和8年3月15日	昭和100年を機に、博学連携プログラム「ちょっとむかしのくらし展」において、井田家旧蔵古写真および写真に関連する現物資料を展示し、大正から昭和にかけてのくらしの変遷を紹介。	
	8	美術館 ①昭和100年記念展(1) 日本画名作選(仮称) ②昭和100年記念展(2) 生誕160年記念 島田墨仙展(仮称)	①令和8年4月から5月 ②令和8年5月から6月	①県立美術館所蔵の昭和の日本画の名作と県内資料も含めて昭和100年に花開いた日本画の美を紹介。 ②令和8年に生誕160年を迎えることを期に、改めて福井県ゆかりの島田墨仙およびその一家の画人たちの作品を県内より集め、展覧。 ※島田墨仙(慶応3～昭和18)：福井藩士島田雪谷の二男として生まれ、父、兄ともに福井の画人として知られ、その晩年(昭和期)に画業が花開いた作家。	
	9	特別展開催事業	令和8年7月から10月頃	昭和期を中心とした、こどもたちの暮らしを紹介する写真展。 実施場所：福井県立こども歴史文化館1階「みんなのギャラリー」 実施主体：福井県立こども歴史文化館、福井県立歴史博物館連携	
	10	歴史博物館 企画展開催事業	令和8年8月から10月	特別展 福井の「昭和」百年史(仮)を実施する。 実施場所・主体：福井県立歴史博物館 ※特別展に関連した講座等を実施予定。	
	11	嶺南出張展示「教科書で見る 昭和100年」(仮)	令和8年9月から10月	令和7年9月～12月に教育博物館で開催する企画展の内容を厳選し、嶺南地域において出張展示を開催。	
	12	教育博物館開館10年記念特別展「昭和100年 学校のあゆみ」(仮)	令和8年11月から令和9年3月	教育博物館開館10年にあたる令和8年は、昭和100年にあたることから、昭和期の学校教育の変遷を振り返り、その変容を展示する特別展を開催し、本県教育の貴重な功績を次代へつなげる。	
	13	福井ライフ・アカデミー主催講座 ふるさと未来講座(歴史)	未定(令和8年度中)	昭和100年を機に、福井の未来を担う人材の育成を重視した公共性の高いテーマによる講座の開設。 実施場所：福井県生活学習館 実施主体：福井県生涯学習センター	
	14	昭和100年記念展示「福井の昭和の歩み(仮)」	令和8年度中	福井県の昭和時代に関する資料や写真を展示。(文書館 閲覧室)	
	15	文書館講演会「福井の昭和史」	令和8年度中	歴史研究者を講師とし、福井の昭和史に関する講演会を開催。(県立図書館 多目的ホール)	
	16	昭和の画像登録促進によるデジタルアーカイブ福井の充実	令和8年度中	デジタルアーカイブ福井の参加機関に昭和の画像の登録を促し、登録された画像をデジタルアーカイブ内でまとめて公開。(文書館)	
	17	郷土資料コーナー「ふくい図書館 昭和編」(仮)	令和8年度中	県立図書館を中心に、昭和時代の県内の図書館を紹介。(県立図書館 郷土資料コーナー前(仮))	
	18	若狭歴史博物館 教育普及事業	未定(令和8年度中)	昭和100年を機に、博学連携プログラム「ちょっとむかしのくらし展」において、昭和のくらしを紹介する。	
	長野県	1	長野県150周年記念事業	令和7年7月から令和8年12月	明治9年に長野県は現在の形となり、令和8年には150周年の節目の年を迎える。令和8年中に予定している、昭和期を含む明治から現在までの150年を振り返る150周年記念事業に向けて、県が主体となりロゴの制作、特設WEBサイトの構築、ショートムービーの作成、メディアと連携した情報発信を実施。
		2	記念資料展示	未定(令和8年度中)	県立長野図書館において、昭和期を含めた長野県150年間のトピックに合わせた資料展示。

団体名	番号	施策名	実施時期	施策の概要
長野県	3	バックヤードツアー	未定（令和8年度中）	県立長野図書館において、昭和期を含めた書庫内の資料を紹介する企画。
岐阜県	1	岐阜県歴史資料館 企画展	令和7年10月14日から 11月28日	占領期（1945～1952）の、岐阜県における戦災復興や民主化の様子などを公文書や個人の文書から紹介する。 実施場所：岐阜県歴史資料館1階展示ホール 実施主体：岐阜県歴史資料館
愛知県	1	愛知県図書館資料展示 （「@ライブラリー」参加企画） 「経済でたどる昭和100年」	令和7年9月12日から12 月10日	愛知県図書館の所蔵資料のうち、昭和の経済トピックス（高度経済成長や石油危機など）を読み解く内容の図書を展示、貸出する。また、昭和年代を代表する愛知県内企業の社史をピックアップし展示、貸出する。 実施場所：愛知県図書館（4階） 実施主体：愛知県図書館
	2	愛知県図書館視聴覚資料展示 （「@ライブラリー」参加企画） 「流行歌で振り返る「昭和」」	令和7年9月12日から11 月12日	愛知県図書館の所蔵資料のうち、昭和の流行歌に関するCD等を展示、貸出する。 実施場所：愛知県図書館（1階AV室） 実施主体：愛知県図書館
	3	県内図書館共通イベント@ライ ブラリー	令和7年10月頃から令和 8年4月頃	県内の複数の図書館が、設定された期間内で、同一のテーマのもとに展示などのイベントを行う事業を実施する。（テーマの1つに「昭和（改元100年）」がある） 実施場所：愛知県内図書館各所 実施主体：愛知県公立図書館長協議会 事務担当：愛知県図書館
三重県	1	「戦後80年平和のつどい」の開催	令和7年8月1日	戦後80年かつ昭和100年を契機に、県内中高生が中心となって平和への想いを発信する「戦後80年平和のつどい」を開催。紺野美沙子さん、松阪高校放送部による平和作品の朗読などを実施した。 実施場所：県総合文化センター中ホール 実施主体：三重県
	2	「平和に関する企画展2025」（被爆・戦争関連資料の展示）の開催	令和7年8月8日から29 日	戦後80年かつ昭和100年を機に、広島平和記念資料館から借用した原爆の影響等を説明した資料や、広島に投下された原子爆弾の実物大ポスターを展示するとともに、（一財）三重県遺族会の協力のもと、当時の兵士の携行品・遺留品等の県内戦争関係資料の実物を展示した。 実施場所：三重県総合博物館（M i e M u）3階 学習交流スペース 実施主体：三重県
	3	「ひろしまジュニア国際フォーラム」への県代表者の派遣	令和7年8月14日から18 日	戦後80年かつ昭和100年を機に、県内高校生から代表者を2名選定し、「ひろしまジュニア国際フォーラム」に派遣。選定された代表者は、被爆体験証言聴講、グループディスカッション、平和記念資料館及び平和記念公園の視察等を行い、核軍縮や平和構築についての課題や解決策、広島や若者の役割についてまとめた「広島宣言」を作成し、最終日に行動計画とともに発表した。 実施場所：広島国際会議場 他 実施主体：三重県
	4	「平和に関する企画展2025」（高校生による活動発表会）の開催	令和7年8月24日	AI技術や当時の資料、戦争体験者との対話をもとに、被爆前後の白黒写真をカラー化する活動をされている庭田杏珠さんを戦後80年かつ昭和100年を機に、招聘し、講演及び写真の展示を行う。また、三重県及び広島県の高中生等による、平和に関する活動発表や意見交換を実施した。 実施場所：ハートプラザみその 実施主体：三重県
	5	平和啓発に係る県ホームページの改良	令和7年度中	戦後80年かつ昭和100年を機に、平和啓発に係る情報にアクセスしやすいよう、県ホームページの改良を実施。 実施主体：三重県
	6	三重県誕生150周年記念事業	令和7年度	令和8年4月に三重県が誕生から150周年を迎えるにあたり、昭和期を含む明治から現在までの先人たちが築き上げてきた歴史に学び（温故知新）、県民の一体感・地域の絆を高めるため記念事業を実施。（150周年に係るHPでの情報発信、記念動画の作成、イベントの実施など）
滋賀県	1	資料展示 「What's昭和？～昭和100年に寄せて～」	令和7年12月5日から27 日	1926年12月25日から1989年1月7日までの期間に生じた出来事、そしてそれを体験してきた人々の歴史や業績を、さまざまな図書を通じて振り返り、その今日的意義を再考する展示を行う。 実施場所：滋賀県立図書館 2階一般資料室 実施主体：滋賀県立図書館
	2	昭和100年記念展 「昭和期の滋賀県」	令和8年2月24日から5 月21日	歴史公文書や新聞記事をもとに昭和期の滋賀県を振り返る。 実施場所：公文書館展示コーナー 実施主体：滋賀県立公文書館
大阪府	1	戦争体験談動画制作	令和7年4月から7月	戦没者遺族等の話を聞き、動画に残した。その動画を追悼式の会場で上映及び実施主体の大阪府、大阪市及び堺市のHPに掲載した。 実施場所：追悼式会場、HP 実施主体：大阪府、大阪市及び堺市
	2	特別展	令和8年1月から2月頃	大阪の医学と医療の100年を振り返るテーマで特別展を実施。 実施場所：大阪府立中之島図書館3階展示室 実施主体（共催）：大阪府立中之島図書館/指定管理者ShoPro・長谷工・TRC共同事業体
兵庫県	1	兵庫県立兵庫津ミュージアムでの昭和100年関連特別展示	令和8年4月下旬から6月 下旬(予定)	100年前のひょうご五国（摂津・播磨・但馬・丹波・淡路）に関する写真と伝統工芸品等の展示。

団体名	番号	施策名	実施時期	施策の概要
和歌山県	1	南方熊楠記念館開館60周年記念講演	令和7年11月16日	昭和40年に開館した南方熊楠記念館が60周年を迎える節目の年となることを記念し、荒俣宏名誉館長による南方熊楠に関する講演を行うとともに、昭和40年から現在に至るまでの、昭和を代表する建造物でもある記念館の歴史について、有識者による座談会を実施する。 ○実施場所：南紀白浜リゾートホテル ○実施主体：公益財団法人 南方熊楠記念館 ○後援：和歌山県、田辺市、白浜町 ○内容：①特別講演 講師 荒俣 宏：作家、南方熊楠記念名誉館長 ②座談会 登壇者（予定） 田村 義也：熊楠研究者、成城大学非常勤講師 橋爪 博幸：熊楠研究者、桐生大学短期大学部 教授 湯川 宗一：南方熊楠記念館評議員
	2	令和7年度優秀映画鑑賞推進事業「名作シネマシアター」	令和7年11月19日	本県は、県民の皆様と共に「文化で元気な地域づくり」を目指し、様々な文化振興事業に取り組んでいる。その1つとして、日本の映像技術を支えてきた優れた日本映画を鑑賞して頂く機会として、昭和の優秀映画鑑賞推進事業を開催する。 ○上映作品（3作品） ・1962年上映作品「秋刀魚の味」 ・1951年上映作品「麦秋」 ・1953年上映作品「東京物語」 ○実施場所：和歌山県民文化会館大ホール ○実施主体：一般財団法人和歌山県文化振興財団（県指定管理者）、国立映画アーカイブ共催
	3	万博のレガシー展	令和8年2月14日から5月6日	昭和100年を機に、万博の歴史をふりかえるとともに、激動の昭和において戦後復興を遂げ、日本で初めて開催した1970年万博を採り上げ、そのレガシーの多様性や未来性を現在の視点から考える展覧会を開催。 実施場所：和歌山県立近代美術館
	4	昭和ってどんな時代？ -昭和の暮らしとこどもたち-	令和8年4月23日から令和9年3月31日	昭和100年を機に、その時代の暮らしや生活について知ってもらうため、関連する絵本や図鑑、物語等の資料展示・貸出を行う。 実施場所：和歌山県立図書館 児童室 実施主体：和歌山県立図書館
	5	特別展示「昭和100年」	令和8年5月頃	昭和時代の暮らしや生活について知ってもらうため、関連する資料展示・貸出を行う。 実施場所：和歌山県立紀南図書館 閲覧室 実施主体：和歌山県立紀南図書館
	6	郷土資料特別展示「昭和100年 和歌山の芸術家／作家たち」	前期：令和8年5月頃 後期：令和8年秋頃	激動の時代と呼ばれた昭和に芸術や文学の分野で活躍した和歌山の先人たちを関連書籍や著書の展示・貸出を通じて前期（芸術家）後期（作家）に分けて紹介する。 実施場所：和歌山県立図書館 閲覧室 実施主体：和歌山県立図書館
	7	原爆パネル展	令和8年7月31日から8月14日	広島・長崎に投下された原爆の影響により、現在も健康被害等に苦しむ方々がおられる。当時の状況について県民の方に知ってもらえるよう、昭和100年を期し、原爆に関する写真パネルを展示する。 実施場所：和歌山県庁内 実施主体：和歌山県
	8	アートの聖地MOMAW（和歌山県立近代美術館）プロジェクト	令和8年度	昭和100年を機に、同館において収蔵されている昭和期を含む約14,000点の国内外の優れた美術作品と県内の文化資源を活用し、「アートの聖地」としての機能強化を図る。 実施場所：和歌山県立近代美術館ほか ※予算化次第で、内容は調整
鳥取県	1	昭和100年！ジャズバンドがやってくる！—無声映画と童謡とジャズ歌謡—	令和7年6月29日	県立の文化施設である「わらべ館」の開館30周年と「昭和100年」を記念し、無声映画など昭和初期のエンターテインメントを体感できるイベントを開催した。昭和初期の無声アニメ映画「太郎さんの汽車」を弁士の説明付きで上映した他、1948年製のマイクを使用して、歌手と楽団が「東京ブギウギ」などの昭和歌謡やジャズの楽曲を披露した。 会場：わらべ館いべんとホール 実施主体：公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館
	2	昭和100年関連展示	検討中	県立公文書館や県立博物館等の県立の文化施設において、「昭和100年」に関連した資料展示等を行う。
	3	前田寛治生誕130年×一九三〇年協会創立100周年展（仮称）	検討中	県立美術館において、昭和の始まりとともに鳥取を代表する洋画家・前田寛治らによって結成された「一九三〇年協会」を顕彰する展覧会を実施する。
	4	昭和100年に関する図書の展示	検討中	県立図書館において、「昭和100年」を記念し、昭和の歴史、生活、文化等に関する図書の展示を行う。
	5	警察音楽隊コンサート、警察資料の展示	検討中	「昭和100年」を記念し、昭和をテーマとした警察音楽隊コンサートの開催や広報スペースを用いた昭和期の警察にかかる資料展示を行う。
徳島県	1	歴史・文化コレクション「戦後80年 戦争の記憶を伝える」	令和7年7月8日から9月28日	徳島出身の兵士や徳島大空襲に関連する資料を中心に紹介し、戦後80年を経て、しだいに遠く「戦争の記憶」を次世代に伝えるとともに、昭和100年の節目にあらためて、戦争の悲惨さや平和の尊さについて考える契機とした。 実施場所・主体：徳島県立博物館
	2	ナトコフィルム上映会	令和7年8月22日から23日	文書館が収蔵するCIE教育映画(通称「ナトコ映画」。(GHQの占領政策の一環として、戦後日本各地で巡回上映された。)のフィルムの中から数作品を上映した。 実施場所・主体：徳島県立文書館

団体名	番号	施策名	実施時期	施策の概要
徳島県	3	写真上映会「レトロ〜昭和の徳島〜」	令和7年9月19日	文化の森総合公園において行う夜間開館イベントにおいて、文書館が収蔵している徳島県を写した古写真のうちから昭和以降のものを選び、スライドショーとして館内で映写した。 実施場所・主体：徳島県立文書館
	4	企画展「昭和100年」	令和7年9月23日から11月24日	昭和100年にちなんだ資料等の展示。 実施場所：徳島県立図書館1階ギャラリー 実施主体：徳島県立図書館
香川県	1	アート・コレクション 昭和100年記念 昭和の記憶と美術	令和7年6月3日から7月23日	社会の潮流から大きな刺激を受けた戦後昭和の日本や香川の美術を紹介する美術系企画展示を行った。 実施場所・主体：香川県立ミュージアム
	2	昭和100年記念 昭和の香川一人びとの暮らしとまちの変化	令和7年6月6日から7月23日	香川の人々の暮らしとまちの変化に焦点をあて、収蔵資料を中心に、香川における64年にわたる昭和時代を振り返る歴史系企画展示を行った。 実施場所・主体：香川県立ミュージアム
	3	学芸講座 昭和100年・戦後80年を振り返る	令和7年6月28日、7月5日	昭和100年記念の常設展示と連携して、歴史・美術・民俗それぞれの視点から時代を振り返る学芸講座（定員72名）を2回開催した。 実施主体：香川県立ミュージアム
	4	香川県立文書館企画展示	令和7年10月28日から12月14日	香川県立文書館において展示室での企画展示「昭和香川と地域の変貌-高度経済成長から瀬戸大橋」を実施する。昭和後期の香川県は地域の景観が著しく変わった。本州への船と港周辺には塩田、それらが高度経済成長期には臨海工場地帯となり瀬戸大橋が架かり大きく変貌した。
福岡県	1	九歴講座	令和8年4月から6月	毎月第2土曜日開催の一般向け講座のうち年間3枠において、九州歴史資料館の近代専門学芸員や外部講師が「昭和」をテーマに実施。 実施場所：九州歴史資料館研修室 実施主体：九州歴史資料館
佐賀県	1	佐賀県公文書館企画展「昭和の学校教育―戦前から終戦までのあゆみ―」	令和7年4月17日から9月28日	昭和の戦前～終戦までの学校教育がどのように変化したのかを紹介する企画展を佐賀県公文書館において開催した。
	2	佐賀県公文書館企画展「昭和の時代と佐賀 -後編1958～1989-」	令和7年10月4日から令和8年5月6日	昭和の時代の佐賀県や人々の暮らしの様子を紹介する企画展（後編）を佐賀県公文書館において開催予定。企画展は昭和期を前半期、後半期にわけた構成とし、前編はR6.11.8～R7.4.13に開催済み。
	3	戦後80年佐賀県戦没者追悼式	令和7年10月8日	戦後80年かつ昭和100年の節目に、佐賀県主催の戦没者追悼式（式典）を実施。 実施場所：佐賀市文化会館大ホール 実施主体：佐賀県
熊本県	1	装飾古墳館企画展 平和への誓約（うけい）	令和7年7月26日から9月15日	戦後80年かつ昭和100年の節目にあたり、山鹿市出身の松尾敬宇中佐が遺した戦争の記憶と、松尾家の繋いだ日豪交流の軌跡を紹介した。 実施場所・主体：装飾古墳館
	2	昭和天皇と第36回全国植樹祭に係る展示	令和7年9月から令和8年3月予定	熊本県で実施された第36回全国植樹祭で昭和天皇が使用された鍬や関連資料の展示。 実施場所：博物館ネットワークセンター阿蘇展示室（阿蘇火山博物館内） 実施主体：博物館ネットワークセンター
	3	ちょっと昔の暮らし探検	令和8年1月から3月	昭和100年を機に、小学校で学習するちょっと昔（主に昭和）の道具を中心に、昔懐かしいくらしの様子や仕事の道具を一堂に紹介。 実施場所・主体：博物館ネットワークセンター
鹿児島県	1	ミニ展示	令和7年7月から8月	県立図書館において、ミニ展示として、一般閲覧室、児童文化室内の展示本コーナーに、戦争と平和をテーマにした本や昭和の人々の暮らしを記した本など、昭和に関する本の展示を行った。
	2	鹿児島県男女共同参画週間事業	令和7年7月から8月	本年が昭和100年に当たることを踏まえて、カクイックス交流センター及び鹿児島県庁において、昭和から令和までの間で男女共同参画・ジェンダー平等の節目となった出来事や関連する社会現象等について振り返る展示を行った。
	3	貴重資料紹介展	未定（令和8年度中）	県立図書館において、貴重資料紹介展として、年2回、玄関ホールにて、昭和初期の新聞や絵はがき、写真など、昭和に関する貴重資料の展示を行う予定。
	4	黎明館常設展示 （昭和の鹿児島～歴史、民俗、美術工芸～）	令和8年4月から令和9年3月	歴史・美術センター黎明館において、収蔵する歴史、民俗、美術工芸資料の中から、昭和に関わる資料を選抜し、常設展示（1～3階）において、来館者に昭和を意識させる展示を1年を通じて行う予定。